

熊本県看護連盟

# ひごつばき

HIGO TSUBAKI

vol. 41

2021.10.6発行



産山村ヒゴタイ



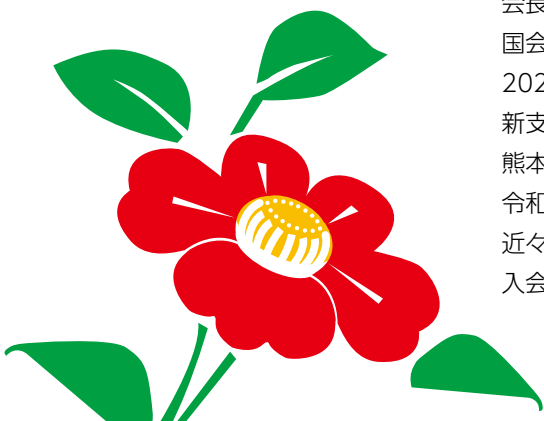
番所の彼岸花



秋空のコスモス

## CONTENTS

会長あいさつ(矢野メリ子・本尚美)	2P
国会議員たより(あべ俊子・たかがい恵美子・石田まさひろ・木村やよい)	3P
2021年度熊本県看護連盟通常総会・特別講演会／2021年度役員・支部長名簿	4～5P
新支部長紹介／新型コロナウイルス感染症に対する現状の報告	6～7P
熊本ポリナビワークショップ2021／参加者の感想／アンケート結果	8～9P
令和3年度県予算に対する要望事項についての回答	10P
近々 衆議院選挙があります	11P
入会会員数／お知らせ／編集後記	12P



## 熊本県看護連盟会長あいさつ



熊本県看護連盟  
会長  
矢野 メリ子

朝夕は涼しい風が心地よく秋の気配を感じるようになりました。会員の皆様には、お変わりなくご活躍のことと存じます。東京2020オリンピック・パラリンピック大会が実現しました。コロナウイルスの猛威は収まらずオリンピックに続きパラリンピックも感染蔓延の不安の中での開催となりましたが、選手の皆さんの活躍を見てたくさんのパワーをもらいました。「限界を乗り越える」のではなく「限界を伸ばしていく」というアスリートの言葉に感動を覚えました。さて、2021年度も6か月が経過しました。今年度の総会も昨年に続き縮小して開催し無事終了することができました。今年は規約改正を行いました。皆様のお手元に「2021年度改正 熊本県看護連盟規約」が届いている事と思います。どうぞお目通しをお願いいたします。規約は看護連盟の事業を執行する上での運営ルールを明文化したものです。新しい規約に則って、会員の皆様に熊本県看護連盟の会員になってよかったと思えるような活動をしていきたいものだと思います。COVID-19発生後は、例年行っていた集合での研修会もオンライン研修となり、また、毎年行っていた施設訪問も減り、皆様との交流の場が少なくなってしまう残念に思っております。しかし、今はそれぞれの立場で最善を尽くしてまいりたいと思います。

新型コロナウイルス感染症については感染力の強いデルタ株への置き換わりで県内でも新規感染者が増加しました。現場は過酷な状況が続いている事と思います。どうぞ健康に留意され業務に邁進されますようお願いいたします。

この広報誌が届くころには自民党新総裁が決定していると思います。しっかりとしたコロナ対策、医療体制を整えていただきたいと切に望むものです。

## 看護協会会長あいさつ



熊本県看護協会  
会長  
本 尚美

コスモスが風に揺れ、朝夕は幾分しのぎやすくなって参りました。新型コロナウイルス感染症拡大が長期化し、熊本県でも変異株により新規感染者が急増して業務や感染リスクがさらに増大する中、医療・介護・保健所など様々な場面において、最前線で地域医療を支えていただいている皆様に心から敬意と感謝を申し上げます。

6月19日に開催した熊本県看護協会の通常総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場参加は役員と各支部長とし、他の会員は委任状による参加でオンラインでの視聴をお願いしました。審議事項は役員改選など全て承認され、新体制で事業を進めております。今年度の重点政策は、①地域包括ケアシステムにおける看護提供体制の構築 ②看護職の働き方改革の推進 ③看護の質向上と人材育成 ④地域における健康危機管理体制の強化です。会議や研修等は、感染拡大の状況を見て、オンラインを導入し、会場参加人数の制限や開催時の感染防止対策を徹底しながら実施しています。7月には『新型コロナウイルス感染症に係る看護師派遣調査』を熊本県と合同で実施しました。結果は看護師の県内派遣体制整備に活用してまいります。また、県看護協会では、宿泊療養施設への看護師の紹介・勤務管理を担っております。勤務する看護師は、潜在看護師を中心に病院や訪問看護ステーションからの協力もいただいています。

総会後にハイブリッドで開催した職能別交流集会のシンポジウムでは、保健師、助産師、病院領域看護師、介護・福祉関係施設・在宅等領域看護師がそれぞれのコロナ禍における活動を発表し、意見交換を行いました。各職能が果たしている役割・活動の実際について共通理解につながり連携に役立つという意見が多く聴かれました。

コロナ禍で看護職の働く環境はますます厳しくなっています。看護協会は、コロナ禍であっても看護職の皆様一人ひとりが安心して役割を發揮できるよう、今後も看護連盟と連携して、教育の充実と労働環境の整備、組織力強化に尽力いたします。

最後に、熊本県看護連盟とともに要望していました令和3年度の県予算について、要望通りの予算措置が講じられたことをご報告いたします。

会員の皆様方には、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 国会議員たより



衆議院議員  
あべ 俊子

仲秋の候、皆様ますますご健勝のことと存じます。皆さまのご協力によりワクチン接種も若年層にまで進んでまいりました。感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症により、既存の医療体制、看護師の業務環境が抱える課題はより明確になりました。例えば、休憩室や更衣室のスペースが確保されていないなど、構造上の問題があります。これには、十分な広さの職員の休憩室や、感染症ゾーニングを含むガイドライン策定を政府に提案しているところです。看護師の皆さまが感染のリスクと一緒に業務していただいていることに感謝しながら、手当金の確保に関し、自治体を巻き込みながら取り組んで参ります。

国会閉会後は地元にもどり、地域の方からご意見をいただいて参りました。氏制度の在り方、LGBT、持続可能な年金制度など様々な課題に対して、時にはお叱りや厳しいご意見もいただきます。コロナ対応を進めながら社会全体を俯瞰し、コロナを受け入れた日常を構築する必要があります。



参議院議員  
たかがい 恵美子

熊本県看護連盟の皆様、日頃より心温まる御支援をいただきまして誠にありがとうございます。また、いのちの現場で御尽力いただいております皆様とご家族の皆様に、心から感謝を申し上げます。

皆様のご支援のもと、国政での活動もお陰様で11年となりました。現在は新型コロナ対策本部の副本部長として感染対策に全力をそそいでおります。

また政務調査会の副会長としては、厚生労働及び文部科学・スポーツ・文化政策の立案に携わる他、規制緩和・行政推進本部でも副本部長を務めさせていただいております。

さらに、参議院自民党の政策審議会の副会長としては、人生100年時代に相応しい政策ビジョンの構築や国内各地における感染制御策に注力しております。

これからも皆様とともに全力で看護政策の結果をだしていきたいと思っております。



参議院議員  
石田まさひろ

熊本県看護連盟の皆様、日頃よりご支援を賜りありがとうございます。

新型コロナウイルス（以下コロナ）は収束には至っていませんが、徐々にワクチンの接種が広がり、新たなフェーズへと移行しつつあります。一方でワクチン接種は重症化・死者を減らす目的であるため、今まで通りコロナ対策を続けつつ、コロナ前の当たり前の日常を取り戻せるよう前に進んでいきましょう。

今年8月には現場の声を基に、厚生労働委員会の場で厚生労働大臣に対し、「医療従事者への再度の現金給付等の手当の支給」や訪問看護の更なる活用、中等症患者向けの日帰り点滴センターの設置等を訴えました。また、来年の診療報酬改定に向けても目を光らせています。

コロナが発見されてから常に最前線で戦い、国民の支えとなっているのは看護師です。厳しい戦いは続いておりますが、現場の声を引き続きお聞かせください。私も国会という場で、日本の医療を守るために戦い続けます。



衆議院議員  
木村やよい

現場で大変な思いをして地域の医療と健康福祉をお守りくださっている看護職の仲間たちを誇りに思います。

私は2014年12月に政界へお送りいただき、看護政策を軸に女性、子ども、立場の弱い人たちの声なき声を大切に、光の当たらぬところに暖かな光を当てるべく取り組んでまいりました。今年で7年目となりますが、看護と看護職の皆さまのために議員バッジをつけて仕事をさせてもらっているとの思いを忘れたことはありません。

コロナ禍は、デジタル化、感染症対策等これまで硬直化していたものが大きく動く契機にもなりました。

速やかに皆さまの健康と安心を取り戻し、看護職が疲弊せずいきいきと働き続けられる環境づくりに力を尽くしてまいります。

誰もがより健康で活躍できる社会へ。「コロナ後のほうが日本は良くなった」と実感できる日本を築いてまいります。引き続き、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。皆さまのお役に立てられるようがんばります。

# 2021年度 熊本県看護連盟 通常総会・特別講演会

日時 2021年6月26日(土) 13:00~16:30

会場 ホテル熊本テルサ テルサホール

## 通常総会

時間 13:00~15:20

出席者 一般会員100名、役員13名  
委任状 6,063名  
総数 6,176名



2021年度は「見える活動、行動する会員、確かな組織づくり」を重点方針に



### 矢野メリ子 会長挨拶

熊本県は「蔓延防止等重点措置」が発令される感染状況にあり、今年度の熊本県看護連盟総会は昨年に続き縮小して開催となりました。本連盟の事業はコロナ禍の中での活動となりましたが、皆様のご協力により主なものに関しては開催できました。コロナウイルス感染症に関しては、会員施設への聞き取りの実施、国会議員や行政等への要望書の提出、感染対策用マスクの調達等を行いました。

2021年度は重点方針を基に活動してまいります。コロナ禍の中で医療現場の声をしっかりと聞き国政の場へその声を届け、現場の看護職が安心して活動できる環境づくりに努めてまいります。

### 審議事項

- 第1号議案 2021年度スローガン(案)
- 第2号議案 2021年度活動計画(案)
- 第3号議案 2021年度予算(案)
- 第4号議案 熊本県看護連盟規約一部改正(案)
- 第5号議案 選挙対策(案)
- 第6号議案 役員選出(案)

### 感謝状贈呈

ビシン  
株式会社美伸様より  
マスクを提供して  
いただきました。



### 2021年度スローガン

## 「届けよう看護の声を!私たちの未来へ」

### 新支部長

新支部長・支部幹事長のみな様  
これからの活動よろしくお祈りします



新支部長 濱田 みね子様/藤本 覚様/渡辺 朋子様

### 役員退任

永きにわたり  
ご貢献いただきありがとうございました



支部長 村本 多江子様/瀬高 香澄様/藤村 友子様  
支部幹事長 5名様

## 特別講演

時間 15:25~16:30

### 国政報告:「看護の未来を見据えて」



参議院議員: たかがい恵美子氏

看護職は、看護の地位を高めるため、教育をし、連盟を作り、議員を選出してきた。日本看護連盟設立60年での大きな功績は、

- ①看護教育の向上
- ②処遇の改善
- ③権限の確保

であったと思う。学べる環境作り、看護技術に対する正当な評価、権限の委譲(特定行為等)の整備は進んだが、看護職の人材確保に繋がっているだろうか。

法の整備だけでは人材確保は難しい。看護職の地位を高めていくには、各々が看護への取り組みを自分事として腹をくくって前向きに取り組む姿勢が重要である。議員として看護職の処遇の改善にさらに取り組むので一緒に頑張ろう。

### メッセージ

苦難を乗り越え、専門家としてのプライドを持とう。  
看護職の仲間は大勢いる。みんなで頑張ろう。

### 2021年度 熊本県看護連盟役員・支部長 令和3年9月

役員・顧問			支部長				
会長	矢野 メリ子	幹事	村上 元子	熊本1支部	村上 元子	県北2支部	渡邊 由美子
副会長	笹井 テルコ	幹事	瀬高 香澄	熊本2支部	吉澤 裕美子	天草支部	池崎 富美子
副会長	嶋田 晶子	監事	高島 和歌子	熊本3支部	藪田 純子	県南1支部	田中 裕貴
幹事長	工藤 秀子	監事	道端 由美子	熊本4支部	濱田 みね子	県南2支部	藤本 覚
財政部長	白石 登美代	顧問	城 慶子	熊本日赤支部	村田 千福	県南3支部	前田 豊
幹事	岩城 まつ子	顧問	重松 節美	県北1支部	税田 葉子	県南4支部	渡辺 朋子
幹事	税田 葉子						

### 新支部長紹介



熊本4支部 支部長 濱田 みね子

この度、熊本県看護連盟熊本4支部の支部長を務めさせて頂くことになりました。今や、世界で新型コロナウイルスの累計感染者数が、なんと2億人を突破し、ここ熊本でも、連日連夜、感染防止対策の取り組みに追われ、息つく暇もない環境におかれています。その看護現場で上がる必死の声、一つでも多く、一日でも早く、国政に届いてほしいと願わない施設はないと考えます。

その推進の為に、熊本県看護連盟の重点方針である「見える活動 行動する会員 確かな組織づくり」を基盤に、看護連盟活動が展開され、その活動の拠点となる支部組織の運営強化は最も重要と痛感致します。

そのような中、熊本4支部の会員数、リーダー数は年々減少傾向にあります。今後施設幹事の方々と協力関係を今以上に重要視し、役割発揮できるリーダー数の十分な確保を目標におき、現会員に連盟の必要性・活動の実態が十分に伝授される事が支部組織の強化に繋がるものと確信します。コツコツと運営努力をする中で会員数の増加を図り、支部長としての役割、責任を果たしていきたいと思ひます。宜しくお願い致します。



県南2支部 支部長 藤本 寛

この度、県南2支部の支部長をさせて頂くことになりました。新型コロナウイルス感染症への対応が長期化し、ますます看護職への期待が高まる中コロナ対応病棟、後方支援、居宅支援事業など様々な施設の負担は増す一方です。そのような状況下、患者様の療養環境の改善、また安全で働きやすく、やりがいのある職場環境にしなければなりません。その実現には看護の代表を国会におくり、私たちの現状、頑張る姿を届けてもらう必要があります。処遇改善において看護連盟の役割は大きいと思ひます。その重要性を一人でも多くの看護職に理解していただけるよう、役員の方々、会員の皆様のお力を借りながら、熊本県看護連盟のモットーである“地道にコツコツ”と活動していきたいと思ひますので、よろしくお願い致します。



県南4支部 支部長 渡辺 朋子

2020年7月豪雨の際には大変お世話になりました。今年も色々な地域で、豪雨災害のニュースを見聞きしながら昨年の災害時の恐怖や悲しみそしてやり場のない怒りなどの感情と共に支援いただいた方々の顔を思い出し、絆の大切さをかみしめています。看護連盟のご支援に感謝いたします。熊本県の新型コロナ感染は、終息の兆しも見えず医療従事者の方々は感染対策・患者受け入れなど心休まることなく働かれていらっしゃると思ひます。本当に今までの生活が豊かで、不安のなかった事を改めて実感し、穏やかな日常が早く訪れることを願っています。

私が、看護連盟の会員になり早30年以上たちますがこれといった活動もせず今を迎えています。今回、県南4支部長を拝命し看護連盟の使命を再確認するとともに自己の役割を精一杯努めてまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願い致します。

## 新型コロナウイルス感染症に対する現状の報告

### CASE1 訪問看護ステーションまいん 蓑田 純子

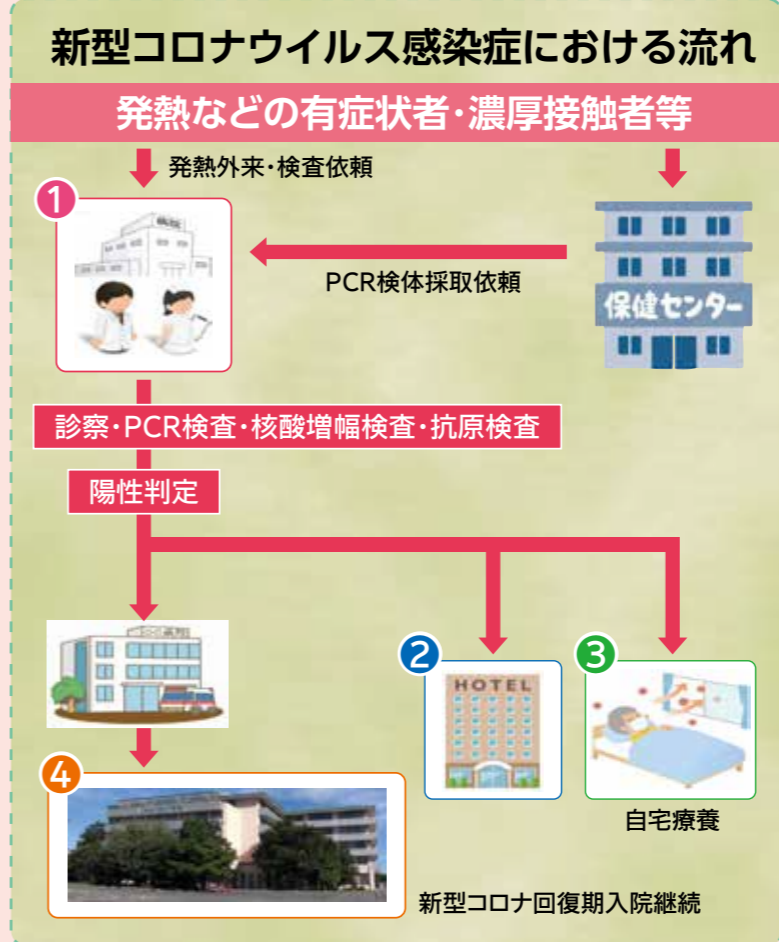
9月に入り、朝夕はだいぶ過ごしやすくなりました。そんな中若い世代が感染者の大半を占めている、第5波が押し寄せてきました。当ステーションでは、幼児～小学校低学年のお子さんをお持ちの職員が半数を占めています。また、家族のワクチン接種もまだの家庭が大半でした。心配していたころ、ある職員のご主人のコロナ陽性の知らせがあり、その職員は濃厚接触者となりました。幸いなことにその職員のPCR検査の結果は陰性で、事務所での接触者は濃厚接触者には当たらない、ということになりました。保健所のご指導をいただき、訪問は問題ないと



の意見でした。当事業所として、すべての利用者に今回の事を報告しました。その結果、3割くらいの利用者様が訪問を見合わせると言われました。収益が3～4割減となりますが致し方ない、と何とかしのぎました。濃厚接触者の出現でもこのような状況なので、スタッフの陽性者が出た場合の損害は、如何ばかりかと不安になりました。

65歳以上の方のワクチン接種が進み、訪問先の利用者様からは強い不安の声は聞かれなくなっていますが、最前線でコロナ感染者と向き合い看護されている看護師さんの苦労は如何ばかりかと胸が痛くなります。私共訪問看護ステーションでは病院での看護師さんの負担が少しでも軽くなるよう、在宅へ帰れる患者様はいち早く受け入れていくよう後方支援しております。今後も有事の際に備え、感染予防に努め日々の業務にあたっていきたくと思ひます。

### CASE2 くもと成仁病院 村上 元子



1 かかりつけ患者のみならず、地域の方や保健所からの依頼など幅広く発熱患者の検査を実施しました。受入れ時間も外来診療中を通して終日実施しています。特に発熱等の有症状者は朝一番の受診が多い傾向にありました。外来看護師の人員体制を強化し、看護師が検体採取できるように教育指導を実施しました。

2 ホテル療養者の健康管理に看護師を派遣しています。県民の方々に何らかの支援ができればと考え協力させていただいています。第5波ともなると、ホテルの入所・退所もそれぞれ35名程度に増加し看護師の負担も増加してきました。ホテル療養者は比較的小さい方々が多く、隔離されていることへの不安や不満が大きく、看護師はそれを受け止める苦悩も少なからずあります。

3 自宅療養者への外来診察と電話・オンライン診療電話・オンライン診療は外来診療の要否判断や薬の処方などがなされます。外来診療は入院要否判断、CT等の検査、薬処方などがなされます。CT撮影に関しては時間的隔離を実施し、検査のみの依頼もあっております。

4 新型コロナ患者を受け入れておられる医療機関の病床の稼働率の向上のため、新型コロナウイルス感染症から回復した後、引き続き入院管理が必要な患者を受け入れる後方支援医療機関として取り組んでいます。入院対応されている看護師の方々の負担感を考えると、まだ当院看護部にもできることがあると思ひなりません。

ワクチン接種を約5,500回実施しました。1日100人を超える日もあり、医師や事務方との協力のもと実施していきました。現在では大規模接種会場の設置やワクチン数の関係などで縮小しています。



# Zoomをつかった オンライン研修開催 熊本ポリナビワークショップ 2021

2021(令和3)年7月17日(土) 13:30~16:30 主催:熊本県看護連盟青年部

みなさまに会場まで足を運んでいただき、直接ワークショップに参加していただきたかったのですが、コロナ禍中でもあり、「密」を避ける対応として、Zoomを利用したリモートワークショップを開催いたしました。

### 【次第】

- 13:00~ Zoomへの入室
- 13:25 オリエンテーション
- 13:30 会長挨拶  
参議院議員 たかがい恵美子氏 国政報告
- 14:00 講演「密に語ろう ~看護の声にZoom in~」  
青年部委員長 段下 健
- 15:00 グループワーク
- 16:00 発表
- 16:30 閉会 アンケート入力



「密に語ろう ~看護の声にZoom in~」  
国政報告 参議院議員 たかがい恵美子氏



熊本日赤支部 青年部 江上 優人

令和3年7月17日、熊本県ポリナビワークショップがZoomを利用したリモートで開催することができました。私は今年度から熊本県看護連盟青年部に所属しており、ポリナビ自体初めての参加でした。

テーマは「密に語ろう~看護の声にZoom in~」。内容としては、参議院議員 たかがい恵美子先生のご講演、青年部リーダーによる講演、グループワークでした。たかがい先生からは看護記録の時間短縮への取り組みなどをお聞きし、看護界の将来も見据えることができました。青年部リーダーからは看護連盟とは？から始まり、基礎の部分を学ぶことができました。グループワークでは各施設がコロナ禍で抱えているジレンマなどを共有し、意見交換を行うことができました。しかし、リモートでの開催であったため、直接会ってやり取りができないことによる話の間や振りの難しさも実感しました。今回参加して学んだことを、今後の青年部の取り組みに活かしていきたいと考えています。

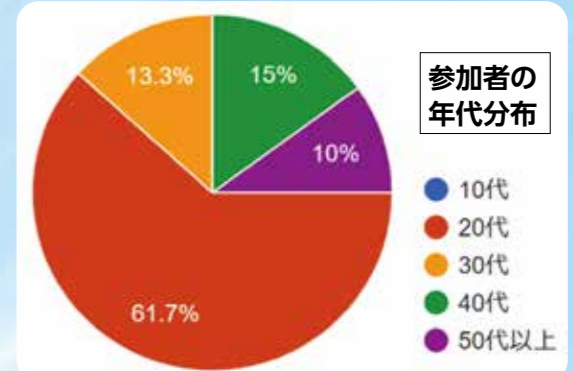
COVID-19のワクチン接種も少しずつ進んできていますが、変異株の猛威もあり未だゴールの見えない戦いが続いています。来年度以降もどうなるかはわかりませんが、直接皆さんとお会いし開催できる日を楽しみにしています。今回参加して頂いた方、誠にありがとうございました。



青年部 赤星 和広

7月17日(土)熊本ポリナビワークショップをZoomで開催しました。はじめに、たかがい恵美子議員の国政報告を行いました。コロナ禍における国会の動向、看護師の役割、処遇改善などをお話され、色んな政策を考えられ、新しいことを学ぶことができました。また活発な質疑もあり有意義な時間でした。次に「密に語ろう~看護の声にZoom in~」と題して熊本県青年部リーダー 段下氏より講演を行い、看護連盟の役割、政治活動の重要性、選挙方法など分かりやすく説明して頂きました。講演が終わった後は、グループワークを実施しました。対面で行うグループワークと違い、Zoomでのグループワークだった為、多少難しさはありましたが、他施設の方と充実した意見交換ができました。今回がZoomで行う初めての熊本ポリナビワークショップだったため、不安や戸惑いもあり多少トラブルもありましたが、青年部で協力して無事に開催することができました。これからも積極的にZoom取り入れ、青年部活動を行い連盟を盛り上げていきたいと思えます。少しでも看護連盟の活動に興味をもって頂けたら幸いです。ご参加された皆様ありがとうございました。

参加者	86名
グループワーク参加者	72名
アンケート回答者数	60名



**Q たかがい議員の国政報告の感想を教えてください。**

- ・看護師を取り巻く環境をより良く改善できるように活動してくださっている事を感じた。
- ・今どんな活動をされていて、どういふ成果がでているのかがわかりよかった。
- ・興味を持って訴えていくことで、看護師の働く環境が変わることを知ることができた。
- ・看護職の代表として意見を言われていることを知ることができた。そして、意見を発信していかなければより良い環境にならないと感じた。

**「密に語ろう~看護の声にZoom in~」**  
講師: 青年部委員長 段下 健氏

## アンケート結果

**Q Zoomでのグループワークについて感想を教えてください。**

良かった(96.6%)

- ・普段は同じ職場の人としか話す機会がなく、業務改善について悩むこともあるが他病院の状況を聴くことができ参考になった。
- ・他病院の人と関わる機会となり良かった。
- ・いろいろな病院の方と情報共有ができてよかった。
- ・Zoomで意見が言いにくく難しかったが、アドバイザーがいてよかったです。

**Q 青年部リーダーの講演は理解できましたか。**

理解できた(98.3%)

- ・連盟の活動、代表議員の活躍が今の看護体制につながっていることが分かった。
- ・連盟の行っていることが理解できた。
- ・国会議員を知ることができた。
- ・看護連盟と看護協会の違いが分かった。

**Q 研修会前後で看護連盟、政治に関するイメージは変わりましたか。**

変わった(89.7%)

- ・現場の意見を取り入れてより良い方向へ導く活動をしていただいているというイメージが変わった。
- ・看護師として働く上で環境改善のために活動していることが理解できた。
- ・自分たちの業務負担や給与に関することなのでもっと興味、関心を持つべきだと思った。
- ・夜勤手当やコロナ慰労金等当たり前だと思っていた政策も政治家の方々がいないと実現していなかったかもしれないことが分かった。
- ・看護連盟が政界に看護の代表を出しているからこそ、今の私たちの処遇がと思った。

**Q Zoomでの研修会の感想を教えてください。**

- ・初めてzoomを使用した対面に比べて話しづらく感じた。
- ・意見交換の場が有効に使えた。
- ・自宅から参加できるのがいいと思った。

## 令和3年度県予算に対する要望事項についての回答

「令和3年度予算要望書」(令和2年10月23日付で提出)について、回答がありました。  
放課後児童クラブに関する予算、専門性の高い看護職員の養成支援に係る予算の増額がありました。  
以下に、要望の趣旨及び具体的内容、予算額(前年との増減)について報告します。

(単位:千円)

要望の趣旨 具体的内容	令和3年度 (前年増減)
<b>1. 新型コロナウイルスの感染対策や災害の備えに係る予算の確保</b> 看護の質確保のため、会議、研修等の体制整備。感染症対策に向けて関連分野での人材確保。感染症対策及び災害等の発生に対して公衆衛生の第一線を担う保健師の確保。病院等での感染リスクを防ぐためマスク等の医療物資の確保。 ※約5億6千万円の減は、令和2年度8月、2月補正にて、入院医療機関設備整備事業として、医療物資確保のため、約7億8千万円を当てたことによる。	221,296 (▼559,983)※
<b>2. 看護職員確保対策等の予算の確保</b>	
1) 看護職員の県内就業の促進と働き続けられる職場環境づくりに関する予算の確保 看護職の働き方改革支援。新人看護職員研修責任者等研修事業。施設における新人看護職員研修事業	22,133 (▼1,806)
2) ナースセンター事業費の確保 看護職の届出制度の適切な運用。定年退職看護職のセカンドキャリア支援。ハローワークにおける看護職相談員の配置等、相談機能の強化。潜在看護職員等の就業支援。看護職不足地域での潜在看護職再就業促進。	38,243 (▼427)
3) 病院内保育所運営費及び病児保育充実に関する予算の確保	80,207 (▼421)
4) 放課後児童クラブの増設および質の向上に向けての予算の確保 放課後児童クラブの増設、運営時間の延長。放課後児童支援員の質確保に係る研修等の実施。 ※施設設備費 児童健全育成事業(運営費、研修等) 放課後児童支援員等処遇改善事業等	1,538,081 (△87,878)
<b>3. 看護の質の向上のための予算の確保</b>	
1) 看護職員の継続教育体制整備の推進に係る予算の確保 看護職員が就業地で必要な研修を受講できる研修等の充実に係る予算の確保。	3,320 (▼819)
2) 専門性の高い看護職員の養成支援に係る予算の確保 中小病院や訪問看護ステーションに勤務する看護職員が専門看護師・認定看護師の養成研修を受講する場合の学費及び代替要員確保に係る予算の確保。看護職員が特定行為に係る研修を受講する場合の学費及び代替要員確保に係る予算の確保	40,294 (△2,528)
3) 介護施設で働く看護職員の人材育成のための予算の確保 令和2年度実施した実態調査を活かした研修に係る予算の確保	2,002 (0)
<b>4. 訪問看護サポート強化事業</b> 訪問看護管理者の支援及び携わる看護職への人材育成についての予算の確保	18,244 (0)
<b>5. 子どもと子育て世代を対象にした地域包括ケア推進に向けた予算の確保</b> 看護職と他職種連携推進のための研修。子どもの虐待予防を目的とした看護職への研修会等。産後ケア事業の実施に向けた市町村支援に対する予算の確保。	42,420 (▼410)
<b>6. 地域包括ケアシステム構築に向けた看護管理者及び行政保健師の連携推進</b>	1,562 (▼213)
<b>合計</b>	2,007,802 (▼473,973)

当連盟は、令和4年度に向けて、継続して政策実現のため県政への要望を行ってまいります。



真珠の命である「てり」にこだわって30年。万全のアフターサービスとワンランク上の真珠を提供し続けてきました。  
あこや真珠ネックレスはもちろん、普段身につけられるカジュアルなものまで多数取り揃えております。

取扱品目

- 羽毛ふとん
- ムートンカーペット
- 真珠製品

お任せ下さい!

夢100%...心の栄養分

### 暮らしのコーディネイト

熊本県看護連盟推薦

ISHIN

〒862-0920 熊本市東区月出8丁目3-52

0120-32-2020

# 近々 衆議院選挙があります

～届けよう看護の声を! 私たちの未来へ～

▶ 安心して働けるように「政治の力は頼もしい」 大切なあなたの一票を無駄にしないで! もったいない! ◀

- 看護を理解する国会議員を確保しよう
- 熊本には、4つの衆議院選挙区があります
- あなたの選挙区のことを知ろう、話題にしよう



**選挙って何?**

**参政権(選挙権)**

自分たちの声を国に届け反映させるために獲得した権利

**看護職には期日前投票がおすすめ**

交代勤務や夜勤などが多い看護職。投票当日、急に勤務が入ってやむを得ず棄権。あいにく天候が悪く、投票所に行くのをやめた。公示日の翌日から投票日前日まで、土・日もOK。

空いていてすぐできる 入場券をもって早めに

※期日前投票所の間で投票期間や投票時間が異なることがあります。

水と、空気と、睡眠と。

## 東洋羽毛 睡眠セミナー 無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

※— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです —※

**睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。**

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

**東洋羽毛九州販売株式会社熊本営業所** 〒862-0913 熊本市東区尾ノ上1丁目7番3号  
フリーコール 0120-382808



## 2021年度の入会を受けています。

早期の入会の手続きをよろしくお願い致します。  
熊本県看護連盟事務局より

ベッドサイドからの声を国政に反映しましょう!

熊本県看護連盟の  
目標会員は **7,500人**です!

年会費

日本看護連盟会費 5,000円  
熊本県看護連盟会費 2,500円 合計 7,500円

### 看護連盟会員入会状況

	H30年度	2019年度	2020年度	2021年度(9月21日現在)
看護協会(人)	15,723	15,866	15,880	15,507
看護連盟(人)	7,331	7,143	7,262	7,182
協会員比率(%)	46.6%	45.0%	45.7%	46.3%

### 研修のお知らせ

#### 1.若手・新入会員研修

日時：2021年10月8日(金)リモート

#### 2.石田まさひろ議員 国政報告

日時：2021年10月9日(土)リモート

### 熊本看護連盟からのお知らせ

#### ●入党のお願い

自民党党员への入党をお願いします。

#### ●熊本県看護連盟新規約を配布しています。

### 編集後記

コロナが蔓延し若年層患者の増加が著しくなっていますが、看護職の皆様は日々大変な思いで勤務されていると思います。先の見えない状況の中、テレビで観戦したパラリンピックの選手たちから勇気と力を頂きました。残された機能を最大限に生かし競技する姿は本当に素晴らしいものでした。

広報委員は新たなメンバーを迎え、皆様にわかりやすい広報誌をお届けしたいと思っています。今後共、よろしくお願いいたします。

○広報委員／貞松由紀江 守田 美紀 上田 瑞保 山本江梨子 林 和美  
○担当役員／岩城まつ子 村上 元子



### 発行所／熊本県看護連盟

〒862-0950 熊本市中央区水前寺1丁目29番1号 ナビオ水前寺101号  
TEL (096)383-0023 FAX (096)383-0163  
E-mail office.kumamoto@kango-renmei.gr.jp  
HP <http://knf043.sakura.ne.jp/>

発行責任者  
矢野メリ子